

【基本編】工事のメンバーを追加する

工事にメンバーを追加すると、写真や黒板を共有することができます。

※メンバーになるには『蔵衛門クラウド』のアカウントが必要です。

管理者と一般の関係

工事にメンバーを追加した際、「管理者」と「一般」で権限が分かれています。

「管理者」は、工事にメンバーを招待する時に、招待者の権限を設定することができます。

※「一般」でも工事の招待は可能ですが、招待者の権限の設定はできません。

(蔵衛門Pad・Webブラウザ共通)

「管理者」と「一般」の権限の違いは、下記のとおりです。

		管理者		一般	
		閲覧	編集	閲覧	編集
写真	自分がアップロードした写真	○	○	○	○
	自分に送られた写真	○	○	○	○
	上記以外の写真	○	○	×	×
黒板	自分が作成した黒板	○	○	○	○
	自分に送られた黒板	○	○	○	○
	上記以外の黒板	○	○	×	×
図面	自分がアップロードした図面	○	○	○	○
	自分に送られた図面	○	○	○	○
	上記以外の図面	○	○	×	×
トーク	自分・全員宛てに送られたトーク	○	—	○	—
	他人宛てに送られたトーク	○	—	×	—
御用達DX	台帳作成（本棚を開く）	○	○	×	×
一括黒板	黒板を一括で作成	○	○	○	○

「管理者」は、その工事に関わる写真や黒板を閲覧・編集することができます。

「一般」は、自身が撮った(作成した)、もしくは許可された写真(黒板)のみ編集が可能です。

他人に閲覧されてはいけない写真や黒板など、セキュリティを保った状態で工事が共有できます。

【基本編】工事のメンバーを追加する

作成した工事にメンバーを追加します(蔵衛門カメラ・Webブラウザ共通)。
 ※メンバーとして工事を見るには『蔵衛門クラウド』のアカウントが必要です。

- 1 工事一覧で、該当工事を画面に表示させ、【メンバー追加】をタップします。



- 2 工事のメンバー管理画面にて、【他のメンバーを追加する】をタップします。

※すでに参加しているメンバーの権限は「工事のメンバー管理」から変更できます。



- 3 追加するメンバーの権限とメールアドレス、自分の名前、メッセージを入力します。
 ※メールアドレスは5名まで入力可能です。



- 4 必要事項を記入後、【次へ】をタップするとメールが送信されます。

送信が完了後に画面が切り替わり、工事のメンバー管理画面に戻ります。



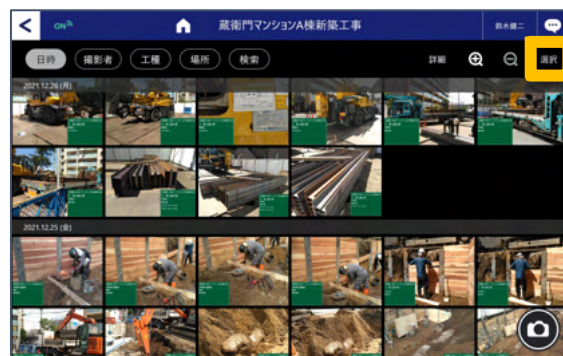
【基本編】写真や黒板を共有する(工事のメンバー宛)①

撮影した写真や黒板を『蔵衛門クラウド』のメンバーに共有する方法です。
本ガイドでは、写真を共有する場合の手順を掲載します。※黒板も同様手順です。
(蔵衛門カメラ・Webブラウザ共通)

1 工事一覧で、共有したい工事を表示して、
【写真】をタップします。



2 共有したい写真を選びます。
複数枚ある場合は
【選択】をタップすると複数選択ができます。



3 選択終了後、【共有】をタップします。



4 共有相手を選びます。
候補に出てくる名前は、工事のメンバーです。
選択後、【次へ】をタップします。



【基本編】写真や黒板を共有する(工事のメンバー宛)②

撮影した写真や黒板を『葎衛門クラウド』のメンバーに共有する方法です。
本ガイドでは、写真を共有する場合の手順を掲載します。※黒板も同様手順です。
(葎衛門カメラ・Webブラウザ共通)

- 5 しばらくすると画面が切り替わり、「トーク」画面になります。
これで、共有は完了です。



共有を受けたユーザー側では…?

トップ画面の右上のトークボタンに赤い「！」マークがつかます。
タップすると、「トーク」画面に切り替わります。



「トーク」画面では、共有された写真が表示されています。

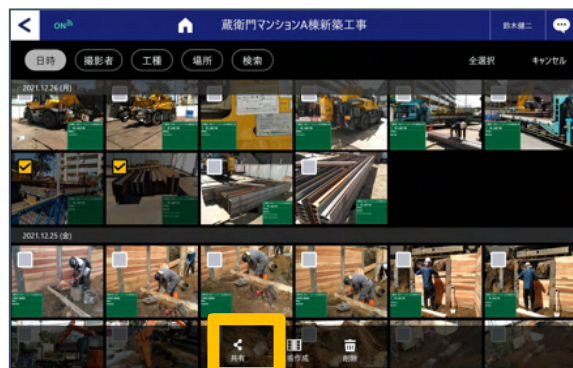
共有した写真を確認した旨を知らせたい場合「+」ボタンをタップして「対応中」または「〇完了」を選択してください。



【基本編】写真や黒板を共有する(メンバー以外)

撮影した写真や黒板を『蔵衛門クラウド』の **メンバー以外**に共有する方法です。
本ガイドでは、写真を共有する場合の手順を掲載します。※黒板も同様手順です。
(蔵衛門カメラ・Webブラウザ共通)

1 写真一覧にて、共有したい写真を選択し、
【共有】をタップします。



2 共有相手の画面で、
【上記以外の人に共有する】を
タップします。



3 共有したい相手の、「メールアドレス」
「自分の名前(差出人)」「メッセージ」を
入力します。

【次へ】をタップすると
メールが送信されます。



4 送信が完了すると画面が切り替わり、
工事のメンバー管理画面に戻ります。

※共有先の方が写真を見るためには
『蔵衛門クラウド』のアカウントが必要です。
受け取ったメールにてアカウント登録可能で
す。

